

2024 年度(第 21 回)通常総会及び交流会 報告書

日時:令和 6 年 5 月 24 日(金)13:30～19:30

場所: TKP ガーデンシティ博多 5F

1. 通常総会

司会進行: 鈴木理事

①進士理事長挨拶

②議長選出及び総会の成立

吉武副理事長が満場一致で議長に選出された。

森本事務局長より、正会員 566 名に対し、出席者 80 名、委任状 254 名の合計 334 名で、定数である正会員の 1/2 以上となり、総会の成立が宣言された。

③議事録署名人の選出

進士理事長、吉武副理事長、及び田村理事の 3 名が選出され、承認された。

④議案審議

・第 1 号議案 2023 年度事業報告及び収支決算

岡村幹事長より事業報告、森本事務局長より収支決算報告、住居監事より監査報告が行われた。これらは適正かつ正確に処理されたことが確認され、満場一致で承認された。

・第 2 号議案 2024 年度事業計画及び収支予算

岡村幹事長より事業計画案の説明と、森脇拓也氏が副幹事に就任する事の報告、森本事務局長より予算案の説明があり、満場一致で承認された。

・第 3 号議案 2025 年度正会員年会費

森本事務局長より繰越財産額が高い水準のため、2025 年度も 2000 円とする事を提案し、満場一致で承認された。

・第 4 号議案 定款変更

定款（表決権等）第 29 条について、森本事務局長より会員の利便性向上のため、「書面をもって表決」から「書面または電磁的記録をもって表決」への変更が提案され、満場一致で承認された。



進士理事長の挨拶



岡村幹事長の事業報告

・第5号議案 2024-2025 年度役員改選

森本事務局長より、監事は住居孝紀氏から田村伊正氏に、新理事として中田雅博氏が就任することが提案され、満場一致で承認された。

⑤表彰

中川名誉理事長より見事なトンネル施工現場を作り上げた功績をたたえ、西行建設株式会社の東智則様と、株式会社金子組の牛崎安志様に臨床トンネルマイスター（表彰状・副賞）が授与された。

牛崎安志様は、ご欠席の為、金子太一様が代理受領された。

その後、受賞者から喜びの声と、受賞のポイントとなった現場での創意工夫点や今後のトンネル工事にかける意気込み・展望などについてご挨拶をいただいた。

また、長年にわたり本研究所の発展に貢献された住居孝紀氏に、進士理事長から功労賞が授与され、当時の苦労や今後の研究所の活動に対する期待などのご挨拶をいただいた。



トンネルマイスター
西行建設株式会社 東 智則様



トンネルマイスター
株式会社金子組 牛崎安志様
(代理受領：金子太一様)



功 勞 賞
トキワシビルテクノ技術士事務所 住居孝紀様

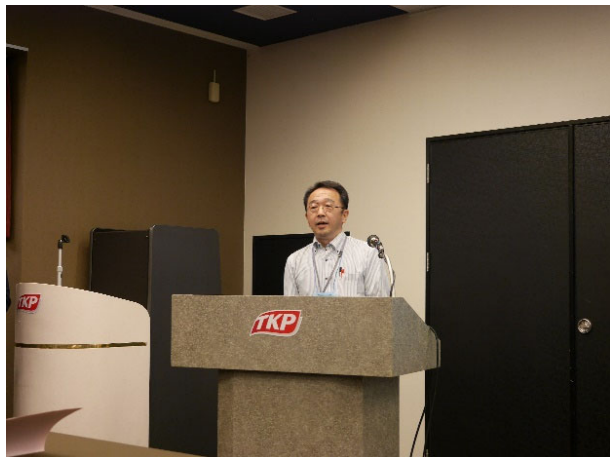
⑥閉会挨拶

最後に田村監事より閉会の挨拶が行われ、2024年度の通常総会が終了した。

2. 特別文化講演会

『発掘調査から判明した福岡の歴史と成り立ち』と題して、福岡市経済観光文化局の本田浩二郎氏からご講演をいただいた。

綿密な現地調査・研究結果から、過去の遺跡にまつわる土木技術などの話題も含めながら、現在の福岡に至る歴史の変遷をわかりやすく説明いただいた。質疑応答では、土木工学の枠だけに収まらず、大陸からの文字の伝来時期（当時の識字率）や福岡地方で発見された金印の真贋などの議論が活発に行われた。



本田浩二郎様の講演



質疑応答の様子

3. 交流会

主催者挨拶を吉武副理事長が行い、大和支部長による乾杯の音頭で交流会が始まった。

その後、中川名誉理事長の挨拶をはじめ、九州支部の委員や有志から報告などを頂きながら、会員相互の交流と活発な意見交換がなされた。

最後に、次回開催地である中国支部の石田支部長の挨拶をいただき、九州支部の山口委員が仕切り役となり「博多手一本」で本締めを行った。



吉武副理事長の開会挨拶



大和 九州支部長の乾杯挨拶



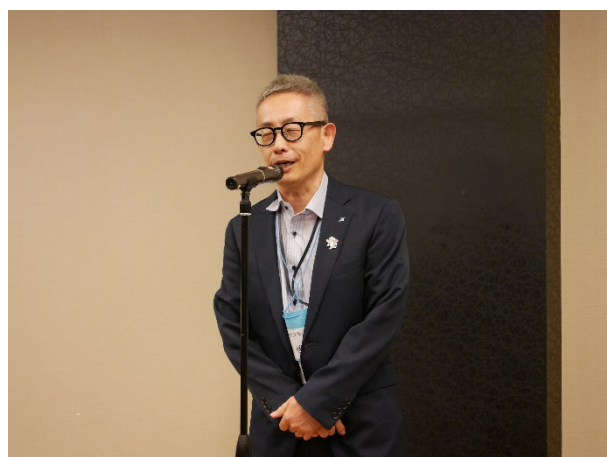
中川名誉理事長の挨拶



交流会の様子



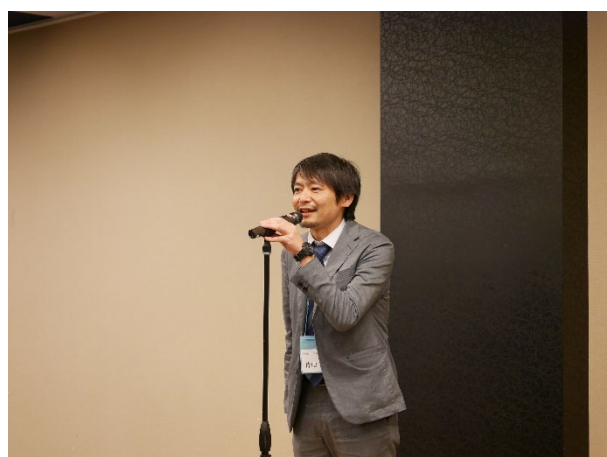
古賀副幹事長の挨拶(九州支部委員)



松岡委員の挨拶(九州支部)



辻委員の挨拶(九州支部)



片山委員の挨拶(九州支部)



坂井委員の挨拶(九州支部)



内倉委員の挨拶(九州支部)



石田 中国支部長の挨拶



山口委員による「博多手一本」締め



全体集合写真